



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

東北大学および仙台放送が開発した 企業向け運転技能向上トレーニングアプリ「BTOC」の提供を開始

～トレーニングデータと当社のテレマティクスデータを掛け合わせ、ドライバーの安全運転を支援～

2024年5月28日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、安全・安心なクルマ社会の実現に向け、国立大学法人東北大学加齢医学研究所・川島隆大教授と仙台放送が安全運転能力の向上・安全運転寿命の延伸を目的に共同開発した事業者向け運転技能向上トレーニングアプリ「BTOC（ビートック）」^{※1}を、当社代理店を通じて2024年6月^{※2}より販売を開始します。

また、「BTOC」から得られた利用データの分析・研究を通じて、危険挙動抑止効果・事故低減効果等を多角的に分析するとともに、「CSV×DX」^{※3}に資する新たな商品・サービスの開発を進め、誰もが安全・安心に暮らせる地域・社会「SAFE TOWN DRIVE」の実現に取り組んでいきます。

※1 「Brain Trainer On Cloud」の略で、「運転技能向上トレーニング」につながる脳のトレーニングサービス

※2 仙台エリアにて先行販売を行い、2025年1月より全国での販売を開始

※3 CSV・・・Creating Shared Value（社会との共通価値の創造）

DX・・・Digital Transformation（データやデジタルを活用し、価値提供を変革させること）

1. 背景

少子高齢化や人口減少に起因するドライバー不足の問題など、企業を取り巻く環境は大きく変化しており、ドライバーの安全運転技能の向上や安全運転寿命の延伸といった健康で長く働くための環境整備が喫緊の課題となっています。

当社は、仙台放送および日本生命と協業し、2023年度から「デジタルの力で安全運転と健康を支援する」をテーマに、「テレマティクス自動車保険」の提供やイベントの共催による「BTOC」の普及支援を通じて、事業者の安全・安心な事業展開に貢献する取り組みを進めてきました。

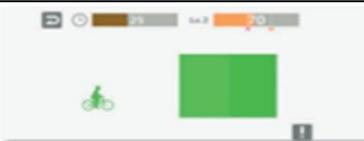
そこで今般、当社は、事業者における安全運転や事故の未然防止を後押しすることを目的に、当社代理店による「BTOC」の販売を通じて、安全運転能力の向上・安全運転寿命の延伸に資する「BTOC」の普及促進を行うこととしました。

また、日本生命とも連携し、生損保の募集活動に加え、本サービスの普及促進による事業者の課題解決に貢献していきます。

2. 「BTOC」の概要

名称	・Brain Trainer On Cloud（ブレイン トレーナー オン クラウド）
提供元	・株式会社仙台放送
機能	<ul style="list-style-type: none">・従業員が安全運転に必要な「運転技能」「認知機能」「心理状態」を高めるトレーニングをスマートフォンやタブレットのアプリで受講可能・従業員が成績カレンダー機能を通じて、日々のトレーニング状況を確認することで、モチベーションの向上に寄与・企業・団体の管理者が従業員の利用状況を確認でき、従業員ごとの安全運転に向けた指導が可能 <p>1人1人の利用者は iOS・Androidストアから 専用アプリをダウンロード 自分用のIDを入力して、 トレーニング開始！</p>

＜アプリのトレーニング内容＞

クルクルヒーロシキ	アブナイドロー	ストップコーサテン
 <p>【正確な判断と行動能力の向上】 2つの標識のうち、大きい数字を答えるトレーニング</p>	 <p>【危険察知・2重注意能力の向上】 回転する音符に合わせてボタンを押しながら、左右から現れる人や物に的確に反応するトレーニング</p>	 <p>【予測機能の向上】 左から進んでくる車両が壁から出てくる直前のタイミングを予測するトレーニング</p>

3. 今後の展開

当社は、仙台エリアでの先行販売を通じて、販売に向けた課題や必要となるツールなどを洗い出し、2025年1月に「BTOC」を「DXソリューションパッケージ」※4のラインアップに追加し、全国での提供を開始します。

また、「BTOC」から得られる脳のトレーニングデータと、当社のテレマティクス自動車保険から得られるテレマティクスデータの分析に基づき、「BTOC」導入事業者が当社テレマティクス自動車保険に初めて加入した際に、加入初年度から保険料を割引く制度について2025年度中の導入を目指します。

※4 最先端のソリューションと補償をセットで提供し、お客さまとともに事故の予防・低減に取り組む企業向けのパッケージ商品

＜「お客さまと地域・社会」双方の安心につながるテレマティクス自動車保険＞



以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

